

令和5年度麻布大学同窓会中国ブロック会議について

令和5年10月1日(日)鳥取県米子市の子コンベンションセンター(ビッグシップ)において、同窓会本部から基礎教育研究室・生物学の佐原弘益教授(学園理事)をお迎えし、令和5年度麻布大学同窓会中国ブロック会議を開催しました。この度の議題の中心は、「私立学校法の改正に伴う麻布獣医学園理事、評議員候補の選出方法の変更」で、佐原学園理事から法改正に伴う選出方法の変更に至る背景、検討状況について説明を受けました。

中国ブロックでは、同窓会理事担当の島根県から、新学園理事・評議員候補と新同窓会理事が重なる事がないよう10年を一つの単位とするシフト表が提示され、この案が採用されることになりました。来年度、鳥取県の小松弘明支部長が中国ブロックの理事、評議員候補者とする事に全会一致で承認をされました。

その他、近年、評議員会や理事会がWeb会議で開催されている事について、支部役員の数人がモニターを通じて情報を共有することが出来き、良かったといった報告があった一方で、支部長や年配会員がWEB対応困難との意見や対面会議でないと伝えにくい、伝わらないといった意見もありました。

最後に中国ブロック会議の開催に際し、ご出席賜りました佐原弘益教授に感謝を申し上げるとともに、麻布獣医学園、麻布大学同窓会の益々のご繁栄をお祈りいたしまして、中国ブロック会議の報告とさせていただきます。

鳥取県支部事務局

